

神奈川大学人文学会 講演会



馬場公彦

北京外国語大学副教授

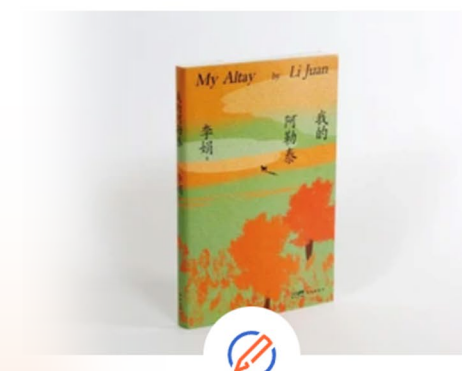
35年間編集者を務めた後、北京大学教員をへて、2022年から北京外国語大学で日本語・日本学を教える。著書に『戦後日本人の中国像』（大平正芳記念賞特別賞受賞）、『現代日本人の中国像』（いずれも新曜社）など。

生活者の視点から見た中国の若者文化 一日中大衆文化交流の現在

馬場公彦（北京外国語大学 副教授）

◎日時：2025年7月10日（木）13：30－15：00

◎場所：MMキャンパス・3009教室（対面）



Learning

都会生活を捨てた漢民族女性がつづる故郷ウイグルの大自然と暮らし ドラマ化で人気に



Learning

中国経済は「関係」×「人情」 上海・金融貿易区中枢の人脈や腐敗を描いた社会派小説



Learning

中国で児童書や教養漫画に勢い 少子化ものともせず、筆力画力で日本しのぐ作品が続々

※質疑応答の時間を設けます。

共催：神奈川大学人文学会・日中関係史研究班
問い合わせ：sona0001@kanagawa-u.ac.jp
孫安石（中国語学科）